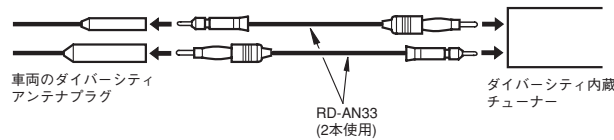


〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	最大取付数		本体の取付方法						オプション	
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D
						型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ		46サイズ
H3/12~H12/10	GF-FD3S E-FD3S	全車種	2D		×	KK-T39D [Ⓚ]		8,500円	注1,3,4,6	◎注5	◎注5	
			2D		×	KJ-T50D [Ⓛ]		7,500円	注2,3,4,6,10	◎	◎	
			1D		×	KK-T38D [Ⓚ]		7,500円	注1,3,4,6	◎	×	
				1D	×	KK-T38D [Ⓚ]		7,500円	注1,3,4,6	◎	×	
			1D		×	KJ-T10D [Ⓛ]		5,500円	注2,3,4,6	◎	×	
				1D	×	KJ-T11D [Ⓛ]		3,500円	注2,3,4,6	◎	×	

- (注1) KK-T39D[Ⓚ]、KK-T38D[Ⓚ]には、配線コネクタ、純正ラジオ取外し専用工具が同梱されています。KK-T38D[Ⓚ]はDサイズ1機種取付用のキットですので、1D+1Dの取付けをする場合は、KK-T39D[Ⓚ]を使用するか、またはKK-T38D[Ⓚ]を2セット使用します。
- (注2) KJ-T50D[Ⓛ]、KJ-T10D[Ⓛ]には、配線コネクタ、純正ラジオ取外し専用工具が同梱されています。KJ-T10D[Ⓛ]はDサイズ1機種取付用のキットですので、1D+1Dの取付けをする場合は、KJ-T50D[Ⓛ]を使用するか、またはKJ-T10D[Ⓛ]とKJ-T11D[Ⓛ]を各1セット使用します。
- (注3) BOSEスーパープレミアムミュージックシステム付車は取付不可。純正リアスピーカーはアンプ別体式のため使用不可で、リアスピーカーを同時交換する必要があります(但し、車両のリアスピーカー用配線が使用できないため、別途配線の引き回しが必要になります)。
- (注4) 車両側取付部の切取加工(KK-T39D[Ⓚ]/KJ-T50D[Ⓛ])は上下段窓口の仕切様の切取りで、その他の取付キットの場合は窓口の一部分切取加工のみが必要。
- (注5) 1Dサイズのオペレーションフラップ機構付の商品を取付ける場合は、キットに同梱のパネル窓口の上または下がフラップ開閉時に少し当たりますので、パネル窓口を削る必要があります。
- (注6) シフトレバーおよびパーキングブレーキが近い場合、スライドダウン機構などのある突出量の多い機種では取付可否の確認が必要となります。ご注意ください。
- (注7) トレードイン取付けの場合でダイバーシティ内蔵チューナーを取付ける場合は、マツダ専用アンテナ変換コードRD-AN33(希望小売価格2,000円、税別)が2本必要となります(なお、FMモジュレータータイプ等の商品の取付けは不可)。



- (注9) KJ-T50D[Ⓛ]には、「標準取付(通常取付)」用化粧パネルに加え、「14mm前出し取付」用化粧パネルが同梱されています。
- (注10) KJ-T50D[Ⓛ]は、「標準取付(通常取付)」に加え、「14mm前出し取付」にも対応したキットで、取付けるカーステレオの配線・端子等が車両側に当たる場合は、14mm前に出して、同梱の「14mm前出し取付用化粧パネル」を使用し、(パネル加工せずに)取付けることが可能です。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンプブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源(ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… マツダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
24	マツダ専用配線キット KJ-T24P [Ⓛ] が使用可能	別売の専用配線キットが使用できます。24は24P車でKJ-T24P [Ⓛ] (2,500円、税別)の適応車種です。
12	マツダ専用配線キット KT-12P [Ⓚ] が使用可能	別売の専用配線キットが使用できます。12は12P車でKT-12P [Ⓚ] (2,500円、税別)の適応車種です。特に、オートアンテナ装備車の場合にKT-12P [Ⓚ] を使用する場合には、オートアンテナ電源リレーが付属されていますので大変便利です(車種によっては電源リレーを使用しないとオートアンテナが動作しません)。
	FMダイバーシティアンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウエイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コードRD-AN33(2,000円、税別)を使用します。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注)…純正ステアリングリモコン付車でも、グレードや仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II [Ⓚ] (12,000円、税別)がシート取付ボルト部に取付可能です(車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II [Ⓚ] 付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注)…KW-27V II [Ⓚ] は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報(PDF)の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット								注記 B	ボックスタイプ				ユニットタイプ				サテライト		
			TS-C1630S F1030S F1630S F1630	TS-F1030S F1030									TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510
2クーペ	ドア	⑤	◎①②	×											×	×	×	×				
	Rサイド		×																			
	Rシェルフ										×	×	◎③⑤									
注記	<p>① 純正スピーカーとの交換取付けが可で、純正ブラケットに取付ける。</p> <p>② 純正スピーカーを純正ブラケットから外す場合は、接着付けされている樹脂スペーサーをはがすことにより、純正スピーカーのコーン紙が破損して、再使用不可になる場合もあります。取付ネジ穴位置が端寄りになるため、付属の平座金を使用して取付ける。</p> <p>③ シェルフの強度は弱い。スペースがギリギリ。</p> <p>⑤ BOSEスーパープレミアムミュージックシステム付車（タイプX）は取付不可。</p>																					

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可（スピーカーに付属のコネクター使用）	⊕	取付可（別売の配線コードでの配線が必要）
◇	取付可（スピーカーに付属のブラケット等使用）	☒	取付可（別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）	☒	取付可（別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要）
回	取付可（別売の「インナーバッフル」使用）	×	取付不可
⊙	取付可（配線加工が必要）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可（スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要）		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可（別売の「スペーサー」使用）
①	取付可（鉄板加工が必要）	▲	取付可（別売の「スペーサー」使用で、鉄板加工が必要）
○	取付可（スピーカーに付属のスペーサー使用）	□	取付可（別売の「スピーカー取付キット」使用）
●	取付可（スピーカーに付属のスペーサー使用で、鉄板加工が必要）	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可（サードシート未使用時に限り取付可）
		×	取付不可
△	条件付きで取付可（注記参照）	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。